

BERJAYAグループ

ベルジャヤ・コーポレーションを中核企業に据えた、マレーシアを代表するコングロマリット(複合企業)

本社 クアラルンプール (タイムズスクエア)

グループ企業連結ベースで、年間約4,000億円の売り上げ規模
企業数130社 従業員数 30,000名 (内グループ16,000名)

業種

- ①消費財販売 及び 通信販売・マーケティング業(アストンマーチン ベンツ マツダ 7ELEVEN コズウェイなど)
- ②金融サービス業(生命保険、損害保険 損保ジャパンと合併など)
- ③飲食店舗サービス業(スターバックス ウェンディーズなど)
- ④不動産投資 及び 事業開発業(商業ビル 都市開発 ニュータウン 金融センターなど)
- ⑤タイムシェア、ホテル&リゾート、レクリエーション事業開発業(ホテル13全 3500室 ゴルフ場 コミューター航空)
- ⑥ゲーム&ロッターリー関連事業(スポーツtoto 宝くじ 社会福祉事業など)
- ⑦投資事業(インターネット関連 水道光熱インフラ事業 浄水施設事業 廃棄物処理事業 映像・新聞・メディア業 ホテル&ホスピタリティー大学など 教育関連事業)

ベルジャヤグループの沿革と恩納村への進出

1984年 グループ創業者で現CEO タンスリビンセント・タンが、ベルジャヤカワット社(オーストラリア・シンガポール企業との合弁会社)の発行株式を過半数取得して、オーナー経営者としてスタート。

以後、マレーシアの代表的なコングロマリットとして躍進している。

「伝統に裏打ちされたモノづくりの国日本が好き。重要な投資先」と言う。

マレーシアの山岳に展開するテーマパークのベルジャヤヒルズには、京都から木材・石・苔など素材と大工を呼んで築いた日本庭園と日本家屋・茶室がある。

2008年10月に現地を訪れたCEOタンスリビンセント・タンは、恩納通信所の海に自ら潜り、「第一級の海と海岸美」を確認し進出を即決した。

タイムズスクエア 本社・ホテル 併設のショッピングモール





ホテル&リゾート

レーダン島



ランカウイ島

